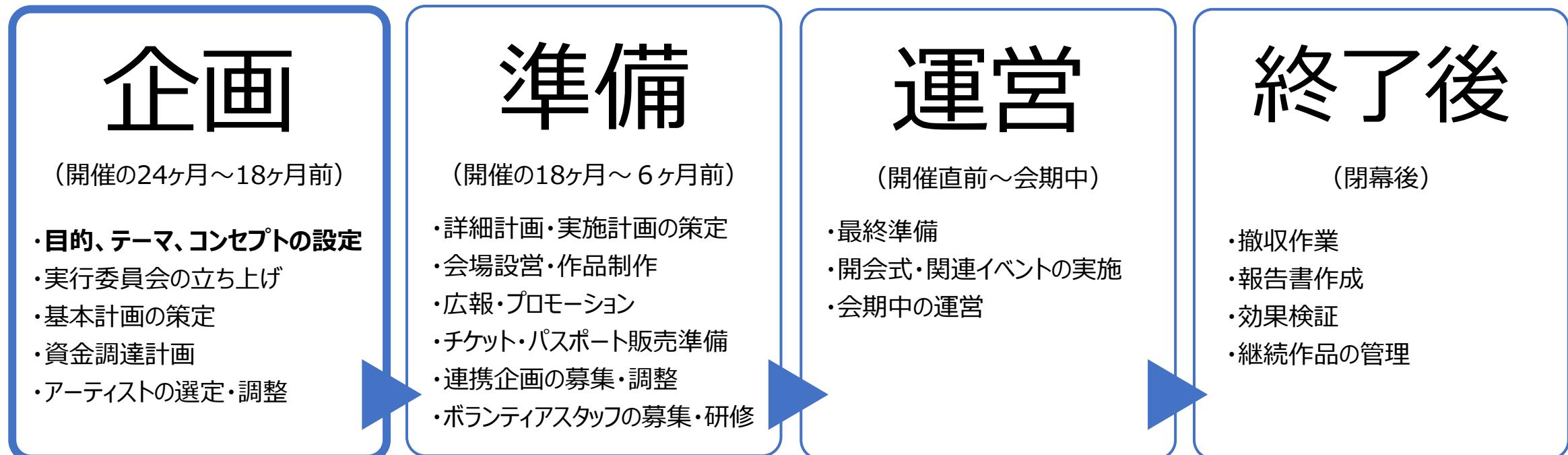


芸術祭に向けたロードマップは、

**企画・準備・運営・終了後**の4つの主要なフェーズで構成される。

大規模な芸術祭の場合、全体の準備期間は年単位に及ぶことが多く、各フェーズで複数のタスクが並行して進行する。

#### 【芸術祭開催に向けた一般的なロードマップ】



## 1. 企画フェーズ（開催の24ヶ月～18ヶ月前）

この段階では、芸術祭の骨格を決定する。

### ■目的、テーマ、コンセプト：芸術祭の目的、テーマ、コンセプトを明確にする。

- ・八尾らしさとは
- ・八尾市の特徴
- ・八尾ならではの芸術祭とは

#### 【前回会議で出た内容】

八尾のお客さんはすごく温かい、人情、おせつかい、親しみやすい

河内音頭

色々なアーティストがいる

会場も様々（町工場、ショッピングセンター、お寺、畠等）

まちかどライブクリエイションはパイロット事業⇒その集大成を数年に1回やる形

町工場が多い⇒経済や産業とミックスした芸術祭

まちなかの市街地と高安山の山々の近くのエリアの2拠点に分けて展開

八尾をどんなまちに見せたいか、芸術祭で実現していくのがいい

### ■実行委員会の立ち上げ：実施体制を検討し、実行委員会を設置する。

### ■基本計画の策定：会期、開催場所、予算規模、目標来場者数などを盛り込んだ基本計画を策定する。

- ・目的、テーマ、コンセプト
- ・会期
- ・開催場所
- ・予算規模
- ・目標来場者数
- ・資金調達

## 2. 準備フェーズ（開催の18ヶ月～6ヶ月前）

具体的なコンテンツの準備と広報活動が本格化する。

### ■ 詳細計画・実施計画の策定

基本計画に基づき、各部門（展示、パフォーマンス、ワークショップなど）の詳細な実施計画や運営計画（資金調達、緊急時対応など含む）を策定する。

### ■ 会場設営・作品制作：会場設計、作品設置のための調整、必要資材の手配を進める。

### ■ 広報・プロモーション：公式ウェブサイトの制作・公開、プレスリリース、SNSなどを活用した情報発信を行う。

### ■ チケット・パスポート販売準備：チケット販売戦略を検討し、販売体制を整える。

### ■ 連携企画の募集・調整：趣旨に賛同する地域のイベントなどを「連携企画」として認証し、相乗効果を狙う。

### ■ ボランティアスタッフの募集・研修：多くのサポートスタッフ（運営サポート、案内所機能など）の協力が不可欠なため、募集し、研修を行う。

### **3. 運営フェーズ（開催直前～会期中）**

■最終準備：会場設営の最終確認、スタッフ間の連携強化、総合案内所の設置などを行う。

■会期中の運営：来場者対応、作品の維持管理、安全対策、アンケート実施など、円滑な運営を行う。

### **4. 終了後フェーズ（閉幕後）**

■撤収作業：会場や作品の撤去・原状復帰を行う。

■報告書作成：活動実績や統計データ（来場者アンケートなど）を取りまとめ、総括報告書を作成・公表する。

■効果検証：経済波及効果の算出などを行い、次年度以降の参考とする。

■継続作品の管理：継続して公開する作品の維持管理を行う。